

関西大学堺キャンパス すこやか教養講座（第 7 期）

現代社会において、すこやか（健やか）で豊かに生きていくためには、教養が不可欠です。そこで、関西大学人間健康学部は堺市と連携して、市民の皆さんに「すこやか」な日々を送って頂くために、第 7 期の教養講座を開催します。各分野のトップランナーの講師陣が、現代の教養を分かりやすくお話しします。

第 1 回 1 月 12 日（土）14：00～15：30

からだの社会学

関西大学人間健康学部教授 杉本 厚夫



「足がはやい」が「腐る」という意味であることを知っていますか？
このように、われわれは身の回りのことを「からだ」を使って理解しようとしてきましたが、もはやこの言葉は死語になりつつあります。
これからの社会と「からだ」のあり方について一緒に考えていきます。

第 2 回 2 月 9 日（土）14：00～15：30

子どもの虐待と市民のかかわり

関西大学人間健康学部教授 山縣 文治



新聞・テレビで、子どもの虐待に関するニュースを目や耳にする度、多くの人が心を痛めておられると思います。この講座では、子どもの虐待を少しでも減らすために、市民として何ができるのかを、参加者と一緒に考えたいと思います。

第 3 回 2 月 23 日（土）14：00～15：30

スポーツ動作の隠し味

—ヒトのからだの適応能と動作のしくみ—

関西大学人間健康学部教授 河端 隆志



ヒトは重力のもとに運動を通して日々生きています。ヒトのからだの特徴として、環境や運動などに対する適応能力があげられ、直立二足歩行がもたらす身体動作のしくみも他の四足動物と異なります。ヒトのからだのしくみについて考えてみましょう。

第 4 回 3 月 9 日（土）13：00～14：30

放送の魅力は「人」

※第 4 回のみ

13 時に開講

毎日放送

スペシャリストチーフパーソナリティ 野村 啓司



アナウンサー生活 40 年。各界で活躍する多くの人と番組で出会いました。「聞き手」に徹し、各人から学んだそれぞれの人生は、かたちのない私の財産です。情報とは「情（なさけ）」に「報いる」とも解釈しています。

第 5 回 3 月 16 日（土）14：00～15：30

ゴリラから見た人間の子育て

京都大学大学院理学研究科教授 山極 寿一



ゴリラと比べると人間の赤ちゃんは重い体重で生まれ、よく泣き、早く離乳してしまうという特徴を持っています。そこに人間の進化の秘密が隠されているのです。子供の成長と子育てから人間の由来を探ってみましょう。

第 6 回 3 月 23 日（土）14：00～15：30

ひとはなぜ笑うのか？

—笑いとユーモアの原理—

関西大学人間健康学部教授 森下 伸也



哲学者アリストテレスいわく「人間は笑う動物である」。では、ひとはなぜ笑うのでしょうか？ ユーモアのメカニズムとはどんなものなのでしょうか？ 笑いとうもあ原理について縦横無尽に語ることの困難さを身をもって立証いたします。

場 所：関西大学堺キャンパス

南海電鉄高野線「浅香山」駅下車 徒歩 1 分

（自動車・バイクによる入構はできません。）

対 象：堺市民、関西大学学生、教職員、その他

参加費：無 料

※ 申込方法は裏面をご参照ください。

問合せ：関西大学堺キャンパスグループ

〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町 1-11-1

072-229-5024（代表）

http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/



講師プロフィール

<p>第1回 杉本 厚夫 (すぎもと あつお)</p> <p>広島大学、京都教育大学を経て現職。専門はスポーツ社会学、臨床社会学、子ども文化論。実際に、子どもたちとキャンプをしたり、遊んだりして実践的な研究を行っている。『「かくれんぼ」ができない子どもたち』(ミネルヴァ書房) ほか。</p>	<p>第2回 山縣 文治 (やまがた ぶんじ)</p> <p>大阪市立大学教授を経て、2012年より現職。専門は、子ども家庭福祉。特に、社会的養護、保育、子育て支援などに関心をもつ。熊本市にある「こうのとりのゆりかご」の検証部会の座長など、社会的養護関連の行政委員も務めている。</p>
<p>第3回 河端 隆志 (かわばた たかし)</p> <p>京都府立医科大学にて博士(医学)を取得。大阪市立大学大学院医学研究科准教授を経て現職。専門は運動・環境生理学。体力科学およびスポーツ科学領域において身体動作をWhale Bodyで捉えた学際的研究を展開している。</p>	<p>第4回 野村 啓司 (のむら けいじ)</p> <p>関西学院大学を経て現職。かつては「いい朝8時」「クイズひらめきパスワード」「乾杯トークそんぐ」など主として、テレビ番組を担当。現在は、ラジオ「ノムラでノムラだ♪EXトラ」を8年間担当中。</p>
<p>第5回 山極 寿一 (やまぎわ じゅいち)</p> <p>霊長類学、人類学専攻、理学博士。アフリカ各地でゴリラの野外研究に従事し、その行動や生態から人類に特有な社会特徴の由来を探っている。著書に『家族進化論』(東京大学出版会)、『ゴリラは語る』(講談社) など。</p>	<p>第6回 森下 伸也 (もりした しんや)</p> <p>長崎大学、ウィーン大学、金城学院大学などを経て現職。専門は社会学、ユーモア学。日本笑い学会会長、日本ホスピタル・クラウン協会理事。著書に、『ユーモアの社会学』、『もっと笑うためのユーモア学入門』、『逆説思考』 ほか。</p>

(申込方法)

FAXまたはハガキにて、①郵便番号・住所、②お名前・ふりがな、③電話番号、④希望される講座の開催日をご記入の上、締切日必着でお送りください。複数の講座を一括でお申し込みいただいても結構です。

講座開催の3日前までに聴講券を送付いたしますので、当日ご持参ください。

(定員) 300名。応募者多数となった場合は、抽選することもございます。その際は、当選者・落選者ともに通知いたします。

(宛先) 関西大学堺キャンパス「すこやか教養講座」係

(FAX) 072-229-5082 (住所) 〒590-8515 大阪府堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

FAX 送信用紙

関西大学堺キャンパス すこやか教養講座 (第7期)

住所 〒	—
ふりがな 氏名	電話番号 — —

参加	開催日	テーマ・講師	申込締切
	1月12日(土)	からだの社会学(杉本 厚夫)	12月21日(金)
	2月9日(土)	子どもの虐待と市民のかかわり(山縣 文治)	1月25日(金)
	2月23日(土)	スポーツ動作の隠し味—ヒトのからだの適応と動作のしくみ(河端 隆志)	2月8日(金)
	3月9日(土) ※13時から開講	放送の魅力は「人」(野村 啓司)	2月22日(金)
	3月16日(土)	ゴリラから見た人間の子育て(山極 寿一)	3月1日(金)
	3月23日(土)	ひとはなぜ笑うのか?—笑いとユーモアの原理(森下 伸也)	3月8日(金)

参加を希望される日の「参加」欄に○をご記入ください。